

(別添2-10)

通信学習実施計画書

1 講義を通信の方法によって行う地域

大阪府全域

2 添削指導の方法

自宅学習期間の質問方法

質問は電話又は来所によるものとする。

添削担当講師：別添カリキュラム参照

受付時間平日午前10：00～18：00

(株)チャーム・ケア・コーポレーション介護初任者研修 氏名：砂本 信人
所属：株式会社チャーム・ケア・コーポレーション ルナハート千里 丘の街
TEL06-6877-6288 FAX06-6877-6280
〒565-0804 吹田市新芦屋上3-20

(株)チャーム・ケア・コーポレーション介護初任者研修 氏名：河野 恭子
所属：株式会社チャーム・ケア・コーポレーション ルナハート千里 丘の街
TEL06-6877-6288 FAX06-6877-6280
〒565-0804 吹田市新芦屋上3-20

3 科目別通信学習時間

科目番号・科目名	通信学習時間	通信形式で実施できる上限時間 (別紙3より)
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	5時間	5時間
(3) 介護の基本	3時間	3時間
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	4.5時間	7.5時間
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	3時間	3時間
(6) 老化の理解	3時間	3時間
(7) 認知症の理解	2.5時間	3時間
(8) 障がいの理解	1.5時間	1.5時間
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	12時間	12時間

4 通信学習課題配布・提出標準日程

添削課題は初回受講の際に配布し、第5回ならびに第10回講義時の2回に分けて回収を行う。

5 通信学習課題

- ① 課題種類数 1 種類
- ② 出題形式 択一形式問題 1 2 1 問 記述式全 8 問
- ③ 出題数 『(2) 介護における尊厳の保持・自立支援』 1 4 問
『(3) 介護の基本』 1 0 問
『(4) 介護福祉サービスの理解と医療との連携』 2 1 問
『(5) 介護におけるコミュニケーション技術』 1 1 問
『(6) 老化の理解』 1 0 問
『(7) 認知症の理解』 1 5 問
『(8) 障害の理解』 1 1 問
『(9) こころとからだのしくみと生活支援技術』 3 7 問

6 評価基準

60点以上を合格とする

基準を満たさなかった場合は、再評価を実施するため、別途各問300字程度の小論文課題を項目(2)(3)(4)(5)の第1回通信学習、(6)(7)(8)(9)の第2回通信学習ごとで各1題配布する。尚、再提出日は配布日から起算して1週間以内とする。

採点にあたっては、キーワードの適切な使用有無、文脈からみた理解度、文章構成の巧拙、分かり易さの4つをポイントに評価を行う。

自社で実施する。

7 通信添削業務受託事業者

- (1) 自社で実施する。